

投資…資産別の特徴

【投資用不動産の持ち方】

投資用 不動産

自身が住むためではなく、第三者に貸し出したり売却したりして利益（家賃収入や売却益）を得ることを目的とした不動産全般を指します。

家賃相場や空室率によって収入の上下に影響があります。

売却時点での価格で利益や損失両方の可能性があります。

REIT

不動産に特化した投資信託です。

自身で物件を直接保有するのではなく、多くの投資家から集めた資金でオフィスビルや商業施設、マンションなどの不動産を購入し、そこから得られる賃貸収入や売却益を分配金として投資家に還元する仕組みです。

直接不動産を保有するよりも少額からの投資が可能です。

売却時点での価格で利益や損失両方の可能性があります。